

「みやぎ版住宅」タウンプロジェクト

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
地域復興型「みやぎ版住宅」	宮城県内

グループの特徴とメッセージ

宮城の気候風土が育んだ県産材や建築資材を利用して宮城の生活環境を熟知した地元の工務店が建てる住宅。それが「みやぎ版住宅」です。その思想を底辺に置きながら、人に優しく、環境に優しい「天然生活」という新しいライフスタイルを県内の住宅ユーザーに提案している地元工務店ならではの共助グループです。

共生・協調・競争をテーマに独自の活動を続け、シンフォニータウン上桜木を始め、菅谷ニュータウン、シーアイタウン利府・葉山、将監ニュータウンと4会場でモデルハウスを展開してきました。自分たちが暮らす家だからこそ、真剣に住まいづくりに取り組んでいます。

グループの基本情報

グループ名称	「みやぎ版住宅」タウンプロジェクト
所在地	宮城県仙台市宮城野区苦竹二丁目 7-5
結成年月	2004年11月
グループ形態	任意団体
主たる業態	木材生産者・木材販売業者 大工・工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 34 社 原木供給 : 3 社 製材 : 2 社 建材流通 : 4 社 プレカット : 3 社 設計 : 2 社 施工 : 13 社 専門工事業者 : 6 社 建材輸入・販売 : 1 社
代表者名	木村良男（㈱ホーム建材店代表取締役）
主な受賞歴・活動内容等	・平成 23 年度「木のいえ整備促進事業」（実績 34 棟） ・みやぎ木造住宅コンクール 最優秀賞（武山住宅） ※グループ内構成員の受賞歴・活動内容

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造在来工法
価格帯	1,300~2,000 万円
価格の基準面積	115 m ²
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数※（木造戸建）	150 戸	
うち地域材活用の住宅	150 戸	
うち長期優良住宅	30 戸	
グループとしての 施工実績	あり	150 戸
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	200 戸	
自由記入欄 （上記以外の実績等）	平成 23 年度は上記を大幅に上回る棟数を受注しました。	

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	宗田 雄二	メール	info@kunenkansou.co.jp
電話番号	022-284-7867	F A X	022-236-7679
ホームページ	http://www.kunenkansou.co.jp		
自由記入欄			

地域復興型「みやぎ版住宅」

地域型復興住宅のイメージと特徴

■みやぎの木材を沢山使った家

- ・ 構造材から造作材まで家の要になる木材には、みやぎの木材を多用。
- ・ 梁を現した天井や、化粧柱、杉フローア（オプション）など木の温もりを目いっぱい感じることができる住宅。



■様々な要望に対応できる住宅創り

- ・ 「みやぎ版住宅」タウンプロジェクトはグループでありながらも、主に様々な工務店の集まりなので、空間をうまく利用したスキップフロア、将来の間取り変更が可能なスケルトンインフィル、デザイン性も重視したプランなどそれぞれの工務店が得意とする住宅の提案が可能です。



代表的事例の概要

構造	木造在来工法	床面積	1階：53㎡ 2階：53㎡
設計	株式会社森のめぐみ工房	施工	株式会社森のめぐみ工房
施工費	1,300万円 (間仕切り等オプションは除く)	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ 地域の木で暮らしを楽しもう

- ・各工務店が空間を楽しく使う工夫、家族が楽しく過ごす空間を意識して設計に取り組んでいます。日々の何気ない生活が驚くほど楽しい物になっていくと自負しています。
- ・木材は、主に県産材を使用しています。特に、(株)ホーム建材店が提唱する燻煙乾燥木材は、製材過程で発生した端材や木くずなどを燃料とした煙によって乾燥させた、木材で、日本古来の知恵から生まれた環境に配慮した乾燥方法による健康・安全・エコな資材です。

主に活用している地域材について

地域材の名称	優良品やぎ材
樹種	杉
産地	宮城県
認証制度等	優良品やぎ材
主に取扱う材種	無垢材
主に取扱う部材	構造材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では地域材を60%以上使用した住宅を建設予定です。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ 高断熱・高气密

- ・通気断熱 WB 工法や独自の熱交換式換気システム、デコスドライ（セルロースファイバー）など方法は様々ですが、それぞれが断熱性、通気性にこだわり、宮城の気候に合わせた施工を行っております。
- ・それぞれの工務店が「長期優良住宅仕様」を含めた「みやぎ版住宅」の登録工務店になっており、実際に長期優良住宅の認定を受けたり、住宅版エコポイントに対応した住宅を施工しております。
- ・自然素材の使用は、各工務店の特徴の一つ。無垢材の使用だけでなく、珪藻土の壁や、蜜蝋ワックスの利用などシックハウスへの対応も考慮しています。



※断熱例（デコスドライ工法）

「みやぎ版住宅」 タウンプロジェクト

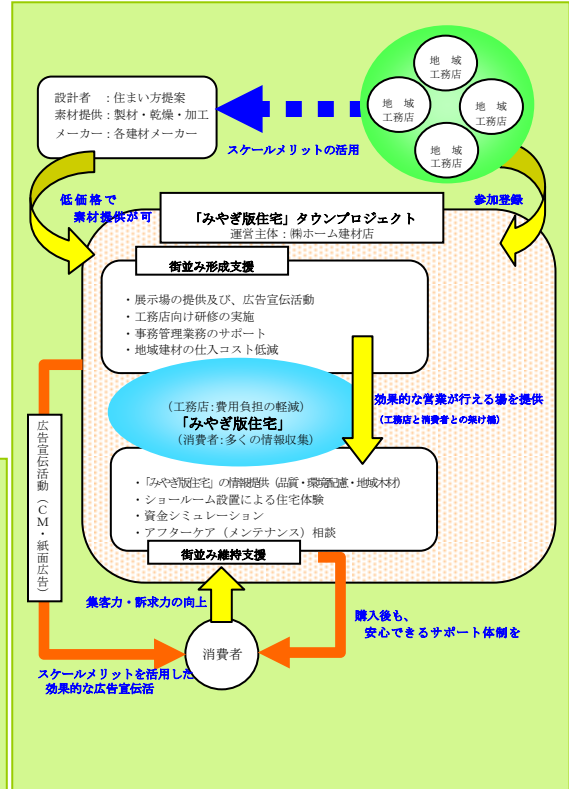
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■ 事務局による建材の供給

・「みやぎ版住宅」タウンプロジェクトでは原木供給から製材、プレカット、建材供給まで事務局である㈱ホーム建材店で行うことも可能ですが、その他、それぞれの業種毎に協力業者もあり、常に安定的な供給が可能となっております。今後も関連業者と連絡・関係強化に取り組み、より一層の供給の安定化を図って行く予定です。

「みやぎ版住宅」特性

みやぎ版住宅特性		内容	等級3	等級2	等級1
地域産材活用	地域産木材活用	構造材への地域産木材の活用割合	70%以上	40%以上	15%以上
	県産建築資材活用	工事費に占める県産建築資材の活用割合	20%以上	10%以上	5%以上
地元工務店活用		地域割りによる地元工務店の工事費割合	80%以上	50%以上	20%以上
価格透明度		品質と仕様・価格透明度・第三者評価体制	等級2+第三者評価	工事費内訳書+詳細仕様書	主要部材仕様書+詳細仕様書or工事種目内訳書



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■ 「みやぎ版住宅」タウンプロジェクト

- ・「みやぎ版住宅」タウンプロジェクトでは、現在シンフォニータウン上桜木に新たな展示場を展開予定です。（平成 24 年）各工務店が集まった展示場になるので、施主様がそれぞれ気になる工務店へ相談することも可能です。また、展示場では住宅相談会やローンシミュレーションなど、様々なイベントを企画予定です。
- ・各工務店ともに、住宅を引き渡してからが本当のお付き合いと捉え、引き渡し後のアフターサービスやリフォームにも力を入れております。また、グループ内での勉強会の開催やグループ全体での管理方法の共有などにも積極的に取り組んでおり、今後はタウンプロジェクトとしても、さらに発展・進化を目指していく予定です。



みやぎ版住宅、優良みやぎ材など様々な認証制度を利用しています。

